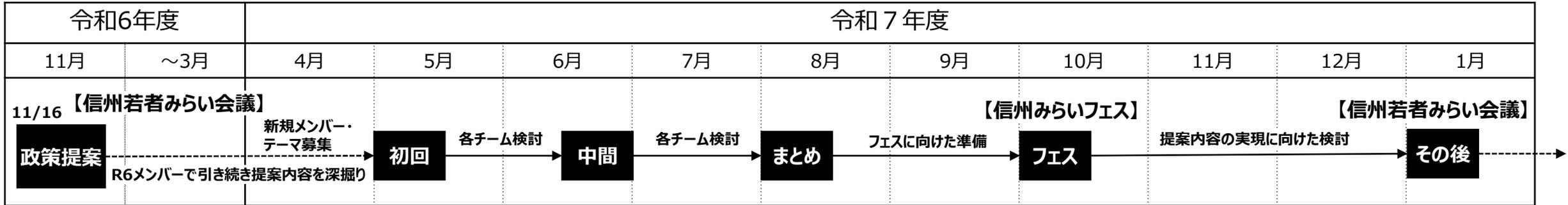


【本事業の狙い】

- ①「信州若者みらい会議」メンバーを増やしていく。 ②若者の行政・企業等への影響力を高めていく。

(若者の主体的な活動との連携及び組織としての若者の意見合成を図る)



◆内容

信州若者みらい会議（全4回）参加者50人程度 @県内

- チームごとに提案として発表したいテーマを設定し、**若者同士で議論**する。
- 【1回目（5月上旬）】メンバー顔合わせ、チーム結成、提案内容検討
- 【2回目（6月下旬）】各チームの中間発表を行い、他チームの若者や有識者を交え議論
- 【3回目（8月上旬）】チーム内検討まとめ、信州みらいフェスに向けた検討
- 【4回目（1月上旬）】提案の実現に向けた状況報告（例 賛同した企業等とのその後）

【R6事業に参加した若者の声】

- 時間が足りない。短い期間の中で若者同士のスケジュールを合わせるのが難しい。
- チームをサポートする人も必要。
- チーム内だけだと煮詰まることもあったので、中間発表等で他チームからの意見も聴きたい。
- 提案した内容をもっと大勢の人で議論をしたい。

【改善点】

- 議論の時間を確保するため、初回から政策提案までの期間を4か月に変更(R6:1か月)
- チームの議論をサポートするメンターを配置する。
- 若者同士の議論をさらに深めるため、有識者や他チームとの議論を行う中間発表を設ける。
- 主体的な活動に取り組んでいる若者や、その活動をサポートする大人の参加を促す。
- 1テーマを複数チームで検討することも可

信州みらいフェス（全1回）参加者100人程度 @県内

- 県や市町村、企業等への提案の場**として開催（10月上旬）

【前年度参加した若者の声】

- 企業を呼んだりしてもいいのでは。
- 提案を実践するために、アドバイスしてもらえる人や資金を集める場が欲しい。

【改善点】

- 行政や企業等を含めた提案の場とする。
- 提案内容に賛同する企業や他の若者と出会える場とする。

◆検討テーマ

R6のテーマは継続して検討。新規テーマも募集(+2テーマ程度)

<R6検討テーマ>

- 1 若者の交流の場づくり
- 2 若者の政治・まちづくり参画
- 3 長野県の魅力発信・認知拡大
- 4 伝統文化の継承・発信
- 5 関係人口・二拠点/多拠点人口創出